

## 議会だより『広聴活動ページ』について(報告とお願い)

広報広聴会議 広報部会

議会だよりは、常時掲載として「広聴活動のページ」(主に3ページ)の編集に取り組んでいますが、これらのご協力に対し改めて感謝申し上げます。

編集会議の中で、「広聴活動は広聴部会の仕事」と考えるのではなく、広報広聴会議の一員として、どのような広聴活動を行い、それをどう伝えるのか、毎回時間をとって議論しています。

これら議論した内容、編集・印刷に携わる印刷業者の視点からのご意見、市民からいただいた声などを踏まえて、本日は広聴部会に寄せていただき、以下のとおり、ご報告とお願いをさせていただきます。

事業企画時の参考にしていただき、今後も、積極的に活動されている広聴活動を魅力的に発信できるよう連携を図っていきたいと思います。

### 1 広聴活動のページの効果と成果

- 小学生・中学生との意見交換などの取組は、議会の役割や仕組みを知り、市政にも興味・関心をもってもらい、よい機会となっている。また、それらの取組の掲載は児童・生徒のみなさんにも大きな励みとなっている。
- 議会や議員をより身近に感じてもらうことができるようになってきている。
- わがまちトークがなかなか開催できない中で、「まち歩きトーク」は、貴重な広聴活動となっている。また、議会活動や議会だよりへの関心がどの程度、市民の中にあるのかを知る機会にもなっている。

### 2 まち歩きトークを行う中で見えてきた課題等

- 一人の声が市政を動かすきっかけになることもある。一方で、その方の意見が、その地域(自治会等)や分野の願いや課題・要望に合致しているのか?どのように議会活動に生かしていくのか?を検証・考察する必要もある。
- まち歩きトークは「わがまちトーク」と違ったテイストの取組ではあるが、コロナで「わがまちトーク」が開催できない現在だからこそ、テーマ性や計画性など目的を明確にもった、地域の要望と整合性のある取組にする必要がある。

### 3 以上の点を踏まえて、今回の3ページ(別紙参照)は、若干の加筆をさせていただきました。

### 4 今後に向けて

- 写真撮影について
- 相互連携について